

新欽祭予算報生日

発行所
東京薬科大学
学生新聞
八王子市堀之内
1432-1
0426(76)5111

卷之三

られた。高尾山へ
イギング、歩く歩
け大会では、弁当
代・写真代などに
学術研究会と

足相撲に燃える!!

菜味

新入生就政系実行委員会負担額

| | |
|-----------|---------|
| ①執行委員会予算額 | 8000000 |
| ②前年裏錢越金 | 74024 |
| ③大学からの援助金 | 1550000 |
| 計 | 2424024 |

〈表一〉

| | |
|---------------------------|---------|
| 新歓キャンプ | 9000000 |
| 高尾山ハイク | 101000 |
| 歩き歩き大会 | 94000 |
| 学術研究発表会 | 9000 |
| 音楽祭 | 6000 |
| マラソン大会 | 8000000 |
| その他 | |
| (本部費、サルバルラン 通角費、将代理補助) | 514024 |

卷之二

今年も例年のよう
に、四月から五月に
かけて、さまざまな
新入生歓迎の行事が
行われた。その様子
は復刊号と今月号で
お伝えしてあるが、
ここではその費用に
ついて、どこから出
てどのくらいの額な
のか、またそれがど
のように割合で使わ
れたのかを報告しよ
う。

上は、総支出から引いたものである。そしてその内訳は、①執行委員会費、②前年度繰越金、③大学からの援助金で、それぞれへ表Ⅰ、Ⅱ、Ⅲに示す額となる。

新入生歓迎祭実行委員会負担額の64%を大学からの援助金で補なつてある。これが注目される。

文にこの新入生

四月二十五日に文化部門主催の歩け歩け大会が催された。大國魂神社に集合すると、肩中から藁大までの徒歩の片道切符を渡される。初夏を思わせるよう日暮れの日射しと、自転車の親子連れが列の正面から突進し、皆に罵声を飛ばしながら風のように行く。

暑いの連発

ごとに問題が出来
る。そんな時、班
も苦痛になつてく
れ、昔それが熱
中するうちに多摩
動物公園に到着。
この試みは、ただ
黙々と歩くよりも
班内のまとまりが
できることで、良か
わる。はにして、五時
間の徒步の旅もハ
ルモニアの温かい
拍手に迎えられ、

参加者各々歩き終わった実感を率分に味わいながら幕を閉じた。翌食後に行つたアンケートの結果によると、参加者の七割がこの企画に賛成していただけた。文化部門が一年がかりで計画した初の新入生歓迎祭行事もまずは、成功したと言えよう。

だがコースについづの反論が目立つため、その点を再検討すると共に、この行事をより充実したものにしてほしい。

お知らせ

車場の西陽に映くツツジも花をつけているが、看板に書いてあるように車の排気がスのためにほとんどが枯れかかっている。葉は黃色に、花は暮うて、美貌を損ねる。以前の問題にして、生命をいつまでも持とうと心にいたいものだ。もしも知れぬ問題なれば、それとも車の駐車は排気管をツツジに向けないように、それが心の運転をはうつかないものだ。

負担額が、実施された大手の行事に対してビのよう割り当てられたかを説明しよう。

こうした自ら会のそれぞれの行事の予算内容などと、知ることによつて、これらが行なうべき同時に、各直すと同時に、各学生が積極的な姿勢を持つことが必要ではないだろうか。

行動した。途中に分かれで設けられたチェックポイントでのゼスチャーゲームやあうち向いて木イゲームをくぐり抜け、頂上に到着する頃には互いに打ち解けた。交友の広げていづた

にかかり、写真を撮つて、いろいろ外人の姿も見られた。そして横綱以下、各々賞品が贈られ更にたびにし踊りを踊るなど、参加者にヒツヒツ思ひ出深い一日となつた。尚、今年は新入生の参加が少なかつたが、主催者側

う。世に五月病などと
言うが、東葉にあい
て氣を引き締めなう
ればならぬのは、
ニ水かうではないだ
ろうか。これは新年
一度を迎えた上級生も
同じである。同じで、
五月は
晴れてお歸つても、
さわやかの時であら。

